

# スーパーオイルポンプキット 取扱説明書

製品番号 01-16-0063

適応車種及び フレーム番号	GROM	(JC61-1000001 ~ 1299999)
		(JC61-1300001 ~ )
	MSX125	
	MSX125SF	

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

## ☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎MSX125及びMSX125SFは、タイ国内において予期せずに仕様が変更された場合、この製品が取り付け出来ない恐れがあります。

予めご了承下さい。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合やこの取扱説明書に記載されている方法以外で取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用部品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

◎当製品の取り付けには、上記適応車種にあった純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に行って下さい。

◎当製品には、取り付けの際に必要なR. クランクケースカバーガスケット(弊社品番:00-02-0356)は含まれておりませんので別途お買い求め下さい。

## ～特徴～

○弊社ではエンジン各部へ圧送されるオイル量、油圧、各部のオイルレベルを適正にする為、ノーマル比約35%増加を採用しております。

適正量のオイルが循環することで、駆動部の部品負担を軽減します。

・吐出量が多すぎる場合のテスト結果

テスト結果から吐出量を増加させすぎるとヘッド側へのオイルが増加し、リターンするオイル不足でクランクケース側のオイルレベルが下がり、エア噛みが発生します。又、油圧の増加により、パワーロスがおこります。

弊社製品はオイルポンププレートの厚みとボディーとプレートを結合するボルト数を増やすことで、オイル漏れのロスを軽減。

弊社ではオイル漏れによるロスを軽減する為、プレートの厚みを増しボディーとプレートを結合するボルト数を増やしています。

これによりオイルポンプ本体の強度も高めることが出来ます。

・ノーマルプレートの厚みとボルト数である場合のテスト結果

ノーマルオイルポンプと同形状(圧み/ボルト数)では、オイルポンプボディーとプレートの間からオイル漏れロスが発生します。

更に吐出量を増加させるとオイル漏れロスも増加し、パワーロスになります。

**!** 注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

■作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)

■製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。

(部品の脱落の原因となります。)

■ガスケットは必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

**!** 警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。

(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります。)

■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

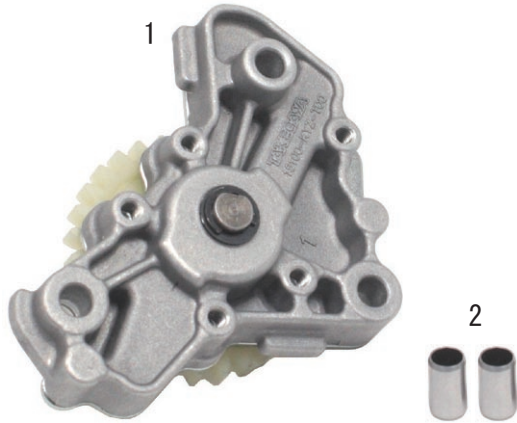
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

お問い合わせ専用ダイヤル:0721-25-8857



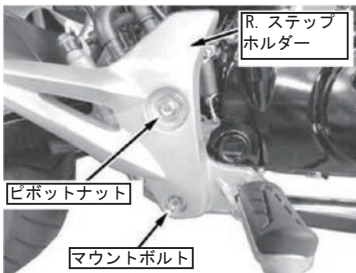
番号	部品名	個数	リペア品番
1	オイルポンプ ASSY.	1	
2	ノックピン 8x14	2	00-01-0317 (2ヶ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。  
品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。  
予めご了承下さい。  
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット  
品番にてご注文下さいませお願い致します。

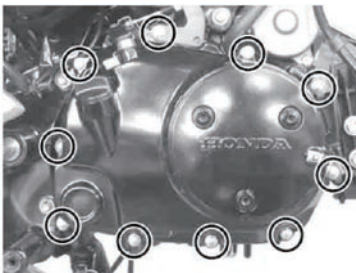
■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

※水平で安全な場所で車両を安定させる。これからの作業は必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行う事。

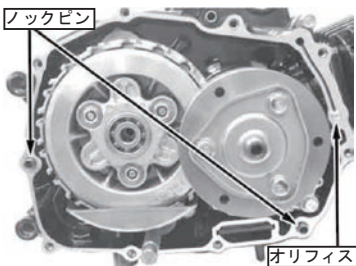
- ・エンジンオイルを排出する。
- ・スイングアームピボットナットとマウントボルトを取り外し、R. ステップホルダーをR. クランクケースカバーが取り外ししやすいようにずらしておく。この際、配線やホース類に無理な負担が掛からないように、また、周辺部品に傷が付かないように注意する。



- ・ボルトを対角に数回に分けて緩め、R. クランクケースカバーを取り外す。

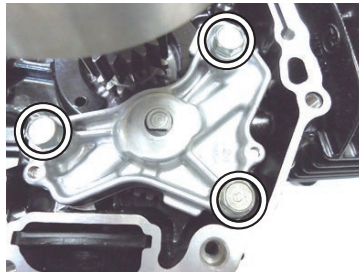


- ・ノックピン2個、オリフィスを取り外しておく。



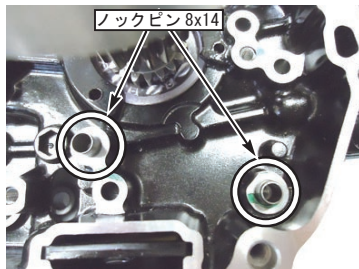
- ・ガスケットをクランクケースやR. クランクケースカバーからきれいに取り除く。

- ・ボルト3本を取り外し、ノーマルのオイルポンプ ASSY. とノックピン2個を取り外す。



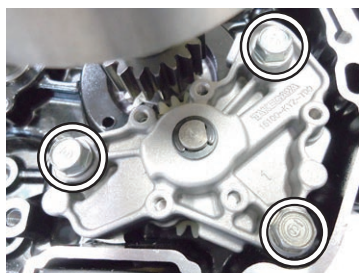
- ・付属のノックピン8x14 2個を付ける。

⚠注意: 必ず付属のノックピン8x14を取り付ける事。  
ノーマルのノックピンは使用しない事。



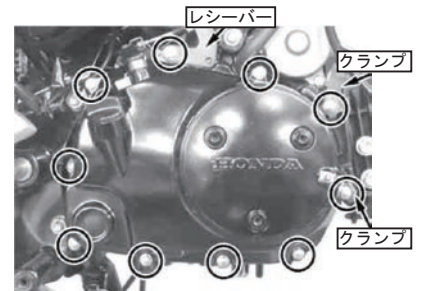
- ・付属のオイルポンプ ASSY. にエンジンオイルを少量注入し、ギアを回転させて内部にエンジンオイルをなじませる。
- ・付属のオイルポンプ ASSY. を取り付け、ノーマルのボルト3本を締め付ける。

⚠注意: 必ず規定トルクを守る事。  
ボルト  
トルク: 12N・m (1.2kgf・m)



- ・ノックピン2個、オリフィス、新品のR. クランクケースカバーガスケットをクランクケースに取り付け、R. クランクケースカバーを取り付ける。
- ・クランプ、レシーバーと共にボルトを対角に数回に分けて取り付け、規定トルクで締め付ける。

⚠注意: 必ず規定トルクを守る事。  
ボルト  
トルク: 10N・m (1.0kgf・m)



- ・R. ステップホルダーを各ボルトにて、規定トルクで締め付け取り付け。
- ・エンジンオイルを規定量注入する。  
交換時の規定量: 0.9L
- ・エンジン始動前にボルトに閉め忘れやオイル漏れがないか確認する。